



かがやく
輝

富岡 勝則

皆さん、こんにちは。

まだまだ寒い日が続きますが、大寒を過ぎたあたりからは、例年より少し気温が高い日が多くなっているようです。黒目川でも、たくさんの草木がうらかな春の訪れを待ちわび、芽吹く準備を始めています。暖かな春が到来するまであと少しの辛抱です。皆さんも春に向け、外出する準備を始めてみませんか。

さて、私事ですが、朝霞市長に就任させていただいた平成17年3月17日以来、5期20年に渡り市政発展に務めてまいりましたが、本年3月16日の任期満了をもって、退任させていただくことといたしました。思えば就任早々、市が委託するプラスチックリサイクル事業者の不適正処理問題の対応に追われ、また、基地跡地に建設が予定された国家公務員宿舎では、二転三転する国の動きに翻弄されました。市としては、国の対応が市民

不在の、問題の先送りであると事業中止の要望書を提出するなど働きかけを行い、結果として現在は、基地跡地暫定利用広場「朝霞の森」として市民の憩いの場となっていることに、市政運営の予測の難しさを感じたところです。

しかしながら、就任してからこれまでの間、こども医療費は入通院共に就学前児童までが対象でしたが、現在は高校生等までに拡大し、また、保育施設についても、13施設、定員1,127人だったところ、現在は認可保育園と小規模施設等を合わせて、72施設、定員3,882人に増員いたしました。

中でも、強く心に残っているのは、令和2年2月にオープンしたシンボルロードの整備です。市の中心部に残る基地跡地の一部を、道路法に基づく道路として活用することで、国から無償で譲り受け整備を実現しました。緑の豊かさを感じながら、ゆったりと歩けるユニバーサルデザインに配慮した歩行空間で、今では彩夏祭やアサカストリートテラスなど市を代表するイベントや、四季を感じることができる憩いの場として、多くの方に親しんでいただける空間になったと思っています。

終わりにになりますが、私は退任後も一市民として、微力ながら市政発展に貢献してまいりますので、朝霞市がさらに輝ける街となるよう、引き続き皆さんのご協力をお願いいたします。

20年間、本当にありがとうございました。

朝霞市イベントボランティアを知っていますか？

☎・☎／市民活動支援ステーション・シニア活動センター ☎463-1417 ✉simin_katudo@city.asaka.lg.jp

【朝霞市イベントボランティアって？】

市や地域の団体等が実施するイベント・各種事業で、ボランティアとして活動いただく方を登録する制度です。「地域のために何かしたい」「ボランティアに興味がある」とお考えの皆さん、ぜひイベントボランティアとして活動を始めてみませんか？

登録方法／登録申込書（市民活動支援ステーションで配付しているほか、

市ホームページでもダウンロード可）を記入し、FAX（463-3199）・メール・郵送

（〒351-0006 仲町2-1-6-101）または持参

※活動中の事故やけがに備えるための「ボランティア保険」は、市が手続きを行い、保険料も負担します。

【こんなイベントで活躍しました！】

今年度は、6イベント延べ68人（令和7年1月現在）の方が活動し、イベントの開催や盛り上げにご協力いただきました！

<活動実績>

- 第54回埼玉ブロック朝霞大会（チラシ配布・ブース運営手伝い）
- 第41回朝霞市民まつり「彩夏祭」（給水活動等）
- ビームライフル・ビームピストル スポーツ射撃体験会（参加者受付）
- 朝霞市長寿を祝う会（来場者受付）
- 第69回朝霞市民スポーツ大会（景品引換所受付等）
- あさか冬のあかりテラス2024（バルーン作成・配布）



市ホームページ

イベントボランティアに登録された方には、オリジナルTシャツを支給します！



ひとの推移

人 □ 145,924人（-14人）

男 73,542人（+26人）

女 72,382人（-40人）

世帯数 71,117世帯（+24世帯）

令和7年2月1日現在（ ）内は前月比